

課題名	当院における自然気胸に対し手術療法を要した症例の後方視的検討
承認番号	2023-19 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 呼吸器内科 氏名 河崎 勉
研究期間	(西暦) 2023 年 12 月 ~ (西暦) 2024 年 7 月
研究の意義・目的	初発の自然気胸において、保存的治療抵抗性の場合には手術療法を行うことが多いですが、手術療法を要するリスク因子についてはよく分かっていないのが実情です。このため当院呼吸器内科での初発の自然気胸患者の手術療法を要するリスク因子について検討し、今後の自然気胸における診療レベルの向上を図ります。
研究の方法 (対象期間含む)	2018 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までに初発の自然気胸で当院呼吸器内科が診療した入院患者を対象とします。研究の方法は、対象症例の診療録から患者背景(臨床情報, 検査所見など)を確認し、手術療法を要した患者群と要さなかった患者群とを統計学的に比較するとともに、手術療法を要するリスク因子などを検討して明らかにします。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	統計学的に比較検討をするために、診療録から患者背景(臨床情報, 検査所見など)を確認します。カルテ上の既存の情報のみを用います。 電子カルテのファイルサーバー内に研究用の番号を付けた対応表を作成し、個人情報保護に万全を期します。研究用のデータは研究用の番号で区別し、個人を特定できる情報とは切り離して使用します。
利用又は提供する 試料・情報の項目	臨床情報: 年齢、性別、発症から入院までの期間、入院時酸素需要、肺虚脱率、気胸重症度分類、患側、患側嚢胞性病変の有無、健側嚢胞性病変の有無、喫煙指数、BMI など 検査所見: 白血球数や肝機能、貧血の有無、炎症反応など
試料・情報を 利用する者の範囲	研究責任者(横浜市立みなと赤十字病院 呼吸器内科 河崎 勉) および 研究分担者(横浜市立みなと赤十字病院 呼吸器内科 岩永翔子)
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	横浜市立みなと赤十字病院 呼吸器内科 河崎 勉
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 呼吸器内科 氏名 河崎 勉 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101